

[JPA2019-004] JPR 特集号論文 “Adolescence” (思春期) 一般公募

If you are unable to see this message, click the URL below.
<https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2019/04/JPA2019-004.pdf>

公益社団法人日本心理学会 会員 各位

◆-----◆
Japanese Psychological Research 特集号論文
“Adolescence” (思春期) 一般公募
<https://psych.or.jp/publication/jpr11/>

◆-----◆
子どもと大人の上に位置する思春期は、変化に富んだ時期であり、さまざまな心理社会的問題が生じやすい時期でもある。思春期の生活環境も、時代を経て変化している。発達軌跡は一樣ではなく、個人差が大きく、理解が難しい。それは、思春期において何らかの一般法則を見出そうとする研究の難しさを予期させると同時に、そうした研究が紡ぎ出す一つひとつの努力の価値を表している。

思春期の応用社会科学は急速に発展している。保健医療、福祉分野では、思春期の精神疾患に対する心理療法が次々と提案され、その効果が実証されている。教育分野では、学力向上だけでなく、物質使用や危険な性行為を含む問題行動の予防プログラムの重要性が認識されはじめている。そうした応用研究の背景に、心理学および関連諸領域の基礎的知見の積み重ねがあることには疑いがない。生物的成熟、脳成長、心理学的発達、対人関係の変化など、思春期に経験する内的または外的変化に焦点を当てた研究は、世界中で大きな注目を集めている。

こうした世界の潮流をふまえて、本特集号では、思春期に焦点を当てた心理学および関連諸領域の論文を広く募集する。概ね10~22歳のヒト、またはその年代に相当するヒト以外の動物を対象とした実証的研究であり、ヒトの思春期の心理学的理解に寄与する論文であれば、あらゆるテーマが本特集号の対象となる。また、思春期に関する近年の心理学研究の動向や方法論に関するレビュー論文も大歓迎である。

投稿締め切り：2019年4月30日(火)
<https://psych.or.jp/publication/jpr11/>

◆-----◆
日本心理学会第83回大会(9/11-13, 立命館大学 大阪いばらきキャンパス)の予約参加・発表申込を受付中です。
<http://jpa2019.com/>

<発表申込締切>2019年5月10日(金)17時(要参加申込)
<参加申込締切>2019年7月31日(水)17時

★学会に新しく入会して、発表を希望される方の入会締切
<入会申込書 提出締切>4月19日(金)正午必着
<入会金・年度会費納入締切>4月26日(金)

◆-----◆

